

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

- ・ 調達基本方針やガイドラインを定め、購買取引を行うにあたり、「持続的発展可能な社会の実現」への貢献を目指し、資源保護・環境保全などに十分配慮し、企業としての社会的責任を果たす取り組みをします。
- ・ 自ら実践した健康増進施策の優良事例を取引先にお伝えし、健康な職場環境の構築を支援します。

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を理解し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる以下の取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

#### ①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。

#### ②型管理などのコスト負担

不要な型の廃棄を促進するとともに、下請事業者に対して型の無償保管要請を行いません。

#### ③手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払うよう取り組みます。

#### ④知的財産・ノウハウ

取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

#### ⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対する納期決定や仕様変更に際しては適宜協議を行います。災害時等においては、下請事業者が取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮するように、協議します。

### 3. その他（任意記載）

お取引先の評価や満足度の調査、お取引先との懇談会を行うなど、お取引先と必要な情報を交換しあい、取引の条件や相互の行動などについて真摯に評価しあい、相互のレベルアップに努めます。

2023年6月21日

花王株式会社

企業名

代表取締役社長執行役員 長谷部 佳宏

役職・氏名（代表権を有する者）